

所得分配が経済成長に与える影響
- パネルデータを用いた実証研究 -

大山昌子

要旨

所得分配が経済成長に与える影響に関しては、今まで様々な実証研究がなされてきた。国別データを用いた研究が従来なされてきたが、近年は、一国内の地域別パネルデータを用いた実証研究が行われるようになってきている。ここでは、日本の都道府県別パネルデータを用いて、所得分配が経済成長に与える影響についての実証研究を行った。検定の結果、固定効果モデルが採択されたが、その推定では、期間ダミーを加えたかどうかで、所得格差が経済成長に正の影響を与える場合と負の影響を与える場合の両方が見られるという結果となった。この結果は既存研究の推定結果と統合的なものであるが、今後、GMM など他の推定方法をも用いて推定を行う必要があると考えられる。

JEL Classification Codes: O40, C33, J01

本文 URL: <http://researchmap.jp/m-oyama-Link>